

## H 2 8 重 点 普 及 活 動 報 告 書

1	課 題	森林施業プランナーの育成（人づくり・仕組みづくり）
2	普及指導区・氏名	東濃普及指導区 藤井 敦
3	サブテーマ	林業に向けた第一歩（(株)山田林業の林業経営支援）
4	<p>課題を取り上げた理由（事由・背景）</p> <p>1) 管内林業事業体の陶都森林組合、A社は既に森林経営計画を作成しているが、B社は支障木伐採、廃棄物処理が主な事業であり森林経営計画を作成していない。</p> <p>2) B社の方針として支障木伐採、産廃処理のみから森林整備事業にも進出することを決めたことから、県としてプランナーを養成し森林経営計画の作成を支援する必要がある。</p> <p>3) 多治見市内には、28年4月現在で森林経営計画が1つしか樹立されておらず、多治見市内で適正な森林管理を行うために新たな森林経営計画の樹立支援を行う必要がある。</p> <p>4) 東濃3市の市有林について、森林整備の必要性を啓発し、森林整備の推進を支援する必要がある。</p>	
5	普及客体	B社 I氏 多治見市産業観光課職員等
6	<p>到達目標（期待できる成果）</p> <p>1) B社における森林施業プランナーの育成。</p> <p>2) B社における森林経営計画の作成。</p> <p>3) 東濃3市職員に対し市有林の森林管理の啓発と森林整備の推進。</p>	
7	<p>指 導 内 容</p> <p>1) 森林文化アカデミーが開催する施業プランナー育成研修にB社から研修生を参加させ研修の支援を行った。また、森林経営計画作成予定地の現地調査支援、多治見市役所とB社との打合せの調整、多治見市役所職員に対して森林整備事業内容について説明を行った。</p> <p>2) 東濃3市の市有林の現状を把握してもらうために、各市林務担当職員に対して現地で林の状況説明を行った。</p>	
8	<p>具体的展開方法等</p> <p>1) B社への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① B社から施業プランナー育成研修にI氏が受講した。</li> <li>② 施業プランナー育成研修に11回出席しI氏の研修補助を行った。</li> <li>③ 2016. 7. 12 B社の森林経営計画作成予定地（12林班）でプロット調査支援を行った。</li> <li>④ 2016. 11. 22 多治見市産業観光課及び総務課職員に対して、I氏がB社の方針（市有林を含めた廿原町、三の倉町、諏訪町での森林整備構想）説明した。</li> <li>⑤ 2017. 1. 16 森林経営計画作成予定地（8. 9林班）多治見市有林内でB社のプロット調査支援を行った。</li> <li>⑥ 2017. 2. 24 プランナー育成研修実績発表会支援を行った。</li> <li>⑦ 2017. 3. 10 多治見市有林プロット調査結果報告書作成支援を行った。</li> </ul> <p>2) 東濃3市林務職員等への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 多治見市産業観光課、総務課への支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2016. 6. 22 多治見市有林（三の倉町）現地で総務課（市有林担当）、産業観光課職員（林務担当）と市有林の現況の確認を行った。</li> <li>・ 2016. 12. 21 多治見市笠原町官公造林について打合せを行い情報提供、情報収集を行った。</li> </ul> </li> </ul>	

②瑞浪市農林課への支援

- ・ 2016. 6. 1 瑞浪市小田町市有林他で現況の確認を行った。

③土岐市産業振興課への支援

- ・ 2016. 6. 22土岐市三国山市有林他で現況の確認を行った。

評価（結果及び今後の課題等）

1) B社の森林施業プランナーの育成

- ① I氏はプランナー育成研修に全出席した。実績発表資料作成時には研修で得た森林調査方法、評価方法の活用支援を行い資料を作成することが出来た。発表内容に対して講師からは良好な評価をいただいた。
- ② 多治見市有林の調査結果取りまとめを支援することが出来た。

H29. 1. 16多治見市有林（三の倉町）でB社の森林経営計画作成支援のため現地プロット調査実施した。スギノアカネトラカミキリの食痕を確認した。



2) B社における森林経営計画の作成

- ① B社が計画している森林経営計画作成予定地域の中で、地元所有森林が多い12林班について森林調査等の支援を行い森林経営計画を樹立することが出来た。
- ② 12林班に隣接する8林班、9林班は、多治見市有林が核となるためA gが多治見市との調整役となり森林調査を行い計画書作成のための基礎資料を収集することが出来た。（ニホンジカ被害無し、スギのアカネトラカミキリ被害有り）
- ③ B社では、森林経営計画作成の目途がついたことから0.45m3プロセッサを購入した。

9

3) 東濃3市職員に対し市有林の森林管理の啓発と森林整備の推進

- ① 東濃3市職員を市有林現地に案内し、森林現況の確認をしてもらった。
- ② 東濃3市市有林の森林整備の必要性について理解してもらえた。
- ③ 今後の対応
  - ・ H29. 4月中にB社が多治見市役所へ三之倉市有林調査結果を報告する際同行し助言を行う。
  - ・ 三之倉市有林を含めた森林経営計画を作成するために（株）山田林業の支援を行う。
  - ・ 官行造林地の分収契約解除について情報提供を行うとともに、現況調査、施業方法の助言を行い、間伐施業を促す。

H28. 6. 22多治見市有林（三の倉町）で多治見市職員に対し市有林の現状説明を実施した。



H28. 6. 22土岐市有林（湯谷坂）で土岐市職員に対し市有林の現状説明を実施した。



参考（先進地視察など自己研鑽の取組み等）

10

- ・ 広葉樹活用等について認識を深めるため、白川町主催の雑木林活用講座に参加した。
- ・ 広葉樹活用のため、自己所有林で自らコナラ伐採を行いシイタケ栽培、原木マイタケ栽培を行っている。
- ・ 自己所有ヒノキ林にて将来木選木、伐採を行った。